2018 年 2 月 16 日

報道関係者各位

アートフェア東京2018

ギャラリーズとプロジェクツ詳細発表！
2つの展覧会企画、追加情報解禁！無料シャトルバス運行決定！

13 回目の開催となる、日本最大級の国際的なアート見本市「アートフェア東京 2018」(2018 年 3 月 8 日～11 日開催：以下「AFT2018」)。過去最多の 164 出展者が集います。多彩な展示が魅力の”ギャラリーズ"は大型ブースも増え、ホール E に 153 軒が並びます。そして、無料エリアのロビーギャラリーでは、今後の日本アートシーンを担うべき複数の企画が展開されます。若手ギャラリーが個展ブースを展開する”プロジェクツ”、各国駐日大使が推薦する作家による 9 カ国の国際展“World Art Tokyo — パンゲア・テクトニクス —”、国内 6 芸術系大学と開催する展覧会“Future Artists Tokyo— スイッチルーム —”など、AFT2018 の入口で最先端の今、そして未来を感じてください。
さらに、AFT2018 と同時開催の都内三つのアートフェアを周遊する無料バスが走ります。

- AFT2018 ギャラリーズ
- AFT2018 プロジェクツ 11 軒 展示作家発表
- 「World Art Tokyo — パンゲア・テクトニクス — 」 各国大使館と開催する展覧会 全作家決定
- 「Future Artists Tokyo— スイッチルーム —」 国内 6 芸術系大学と開催する展覧会 全作家決定
- 4 つのアートイベントを巡る無料周遊バス「TERRADA ART BUS」運行

AFT2018 ギャラリーズ

ギャラリーズは、過去最多 153 軒が出展します。油彩のような歴史ある手法だけでなく、斬新なインスタレーションやパフォーマンスなど多様な手法で表現されたアートを、自身のポートフォリオとしてコレクションすることで、アートとともに生きるという今回のテーマ“Art is Life”を体験していただきたいと考えます。

今年は古美術の出展が増加し、出展作品の幅も広がりました。世界を席巻している中国鑑賞陶器で最大手の繭山龍泉堂が、最上の南宋の青磁の展示を行います。また、大聖寺屋は元時代の染付けの大皿を、初出展となる大塚美術は李朝の壺を展示します。日本美術は、鍋島の出品をはじめ、宝満堂が最近注目の明治の超絶技巧、七宝や薩摩焼を出品します。そして、今回初めての仏教美術を扱う小西大閑堂が平安時代の仏像を出品します。

近代美術は安定して日本のアート市場を支えています。毎年貴重な洋画を出品する日動画廊が藤島武二を出品。丸栄堂は、力強い日本画の作品を描く石本正を展示します。そして、彩鳳堂画廊は戦後アヴァンギャルド・山下菊二を出品します。

工芸は、作家性に富んだ展示を行います。初出展の谷松屋 戸田商店が当代楽吉左衛門の新作を、中長小西が池田巌のスタイリッシュな竹のオブジェクトを出品します。

世界のトップギャラリーの1つ PERROTIN も迎えて開催する今年、現代アートも見所が満載です。
PERROTIN のブースでは、畳が敷かれたブースに Xue Zhen(シュ ジェン)の大きな彫刻が飾られます。そして SAKURADO FINE ARTS ではアメリカ人アーティストの Jonas Wood(ジョナス ウッド)の大作を紹介。また、ギャラリーアンザイは今まで 30 年かけて集めてきた貴重な作品群を一挙に展示します。 さらに、日本の現代アートの第一人者 SCAI THE BATHHOUSE は世界で注目が高まる Bosco Sodi(ボスコ・ソディ)を、シュウゴアーツは若手の千葉正也をはじめとする豪華な顔ぶれの日本人アーティストたちの展示をします。

海外からは Big & Small Art Co. (マニラ)がフィリピンの現代アートを代表する Ronald Ventura(ロナルド・ヴェンチェラ)、OVER THE INFLUENCE(香港)が人気の Invader(インヴェイダー)の個展を行います。

AFT2018 では、出展作品の価格が向上し、約 2000 点以上の作品の中には価格が数億円以上のものも出品されます。普段、美術館で観るような貴重な作品を、間近で見え購入できる機会です。また、アートは作品自体だけでなく展示の仕方も重要な要素です。本年は、例年より大きなブース出展も増え、見応えのある展示となるでしょう。プロジェクツと併せ、全 164 出展者の考え抜かれた展示、作品のセレクション、アーティストプロデュース力をご堪能ください。

一般社団法人アート東京 広報担当：墨屋（スミヤ）／ 島田（シマダ）／李 （リ）
〒106-0041 東京都港区麻布台 1-9-12 飯倉台ビル4階
TEL: ＋81-(0)3-5797-7912 / FAX: ＋81-(0)3-5797-7913 / E-MAIL: press@artfairtokyo.com

AFT2018 プロジェクツ

Projects は「ArtWorks（アートを活かす）」をモットーに、多様な才能を支援しているドイツ銀行グループが協賛するセクションです。入場無料のロビーギャラリーで展開する、1 ギャラリーにつき 1 アーティストの個展形式で、若手アーティストを中心に、ペインティングから写真、現代根付、インスタレーションまで、今後注目のアーティスト 11 名の作品を展示・販売します。

Photo: Naoya Ikegami

P01 スプラウト・キュレーション
池上直哉　Naoya Ikegami
「具体」「モノ派」と比肩すべきもう一つの日本戦後芸術の重要なコンテクスト「舞踏」。舞台写真家・池上直哉（1954-）の貴重なアーカイヴから、1977 年土方巽演出・大野一雄『ラ・アルヘンティーナ頌』のエディション他、田中泯など日本の身体芸術の美しい記録写真を出品する。

（画像情報）池上直哉・撮 ／ 大野一雄『御殿、空を飛ぶ』1993 年 4 月・横浜旧赤レンガ倉庫

P02 TALION GALLERY
飯田 Jennifer 桃子　Momoko Jennifer Iida
飯田 Jennifer 桃子（1987-）は、油彩のレイヤーを流動・積層させる独特な手法に取り組むペインター。作家の意図を離れて重力に従い定着していく絵具の色合いや形象は有機体のように変化し、そこには作家の何かを描こうとする意志に対抗する、偶然性と複層的な時間が存在する。

（画像情報）光射す ／ 2015 年 ／ 油彩、キャンバス ／ 100 x 80.5 cm / Photo: Shizune Shiigi / Courtesy of TALION GALLERY

P03 nap gallery
勝倉崚太　Ryota Katsukura
勝倉崚太（1978-）は、類いまれなる写真への愛情と情熱を持ちながら生きる写真家。私達の生活に近い些細な出来事と歴史等の大きな出来事を並列に捉えてきた。様々な事象と写真を用いてコミュニケーションを図るかのようにユーモラスな視点で切りとり、考え抜かれた制作手法によって作品化している。

（画像情報）名もなき話　No.15 / 2013-2017 年 ／ 発色方式印画 ／ Print: 76.2 x 95.3 cm, image: 67.2 x 85.2 cm

P04 KAYOKOYUKI
今村洋平　Yohei Imamura
今村洋平（1978-）は、版画のシルクスクリーンというアナログな複製技術から、オイルインクを数千回と重ねる行為により、彫刻的な作品の制作を行う。自身で発明した技法により、一年以上の歳月をかけて完成された山脈の形状や、複雑な幾何学模様は、自然界における時間の重なりとしても観る者に迫ってくる。

（画像情報）tsurugi No.2 / 2016 年 ／ シルクスクリーン、オイルインク ／ 55 x 56 x 10 cm

P05 Yutaka Kikutake Gallery
向山喜章　Kisho Mwkaiyama
向山喜章（1968-）は、幼少期を日本有数の密教の伽藍が立ち並ぶ高野山で過ごし、周囲の静謐な環境やそこに存在する仏教美術に触れてきた。その原体験は、初期より一貫してモチーフとして扱ってきた光という根源的な存在態へと繋がっていく。代表作ともいえるワックスを用いた作品では、光に姿を与え固定化するような試みを続け、近年はペインティング作品も発表している。

（画像情報）Vendarta 91- KUGINPYTG / 2017 年 ／ アクリル、キャンバス ／ 91 x 91 x 4 cm

一般社団法人アート東京　広報担当：墨屋（スミヤ）／ 島田（シマダ）／李　（リ）
〒106-0041 東京都港区麻布台 1-9-12 飯倉台ビル4階
TEL: ＋81-(0)3-5797-7912 / FAX: ＋81-(0)3-5797-7913 / E-MAIL: press@artfairtokyo.com

P06 Satoko Oe Contemporary
森千裕　Chihiro Mori
森千裕(1978-)は、看板や標章、ふと聞こえた思いがけない言葉、子供の頃に夢中で描いた絵、夢など、都市生活の中で触れる事柄や記憶の断片を、鋭い観察力とユーモラスな感性で捉え独自に組み替え接続しながら、絵画、ドローイング、写真、立体、映像などメディアを跨いで表現する。

(画像情報)0kHz(ホッケー) / 2017 年 / 墨、アクリル、鉛筆、紙、木製パネル / 99.5 x 16 cm

P07 アイランド
山本努　Tsutomu Yamamoto
山本努(1980-)は、些細な現象の集合が、今そこに居る、有るといった世界と自己との関わりの認識に繋がっていると考えている。風のゆらぎや光のきらめきといった現象を展示空間に作り出すことで、安定した状況に余剰を認識すること、実感の持続が可能な場を目指す。

(画像情報)Installation view at BLOCK HOUSE

P08 Gallery 花影抄
永島信也　Shinya Nagashima
永島信也(1986-)は、京都造形大学彫刻科を卒業後、独学で根付彫刻を学び、現代根付の世界で新境地を開いた。二次元的イメージより着想を得た美少女モチーフは、日本的なサブカルチャーを反映するだけでなく、ジャンルの境界(彫刻・工芸、フィギュア・模型・人形等)に縛られない表現への挑戦でもある。

(画像情報)ウカノミタマ / 2018 年 / 黄楊、ガラス、岩絵具 / 15 x 6 x 5 cm / ©Gallery Hanakagesho

P09 Takashi Somemiya Gallery
大槻素子　Motoko Otsuki
大槻素子(1979-)は、人間の感情と視覚の関係について絵画という方法で追及を続けている。今回は、より感情の深い部分や無意識の領域にこだわって制作し、誰でも一度は見たことのあるような場面・風景をスナップ写真のように切り取り、あたかもストーリーがあるかのように並べていく。

(画像情報)Scene / 2017 年 / 油彩、キャンバス / 45.5 x 37.9 cm / ©Motoko Otsuki / Courtesy of Takashi Somemiya Gallery

P10 COMBINE / BAMI gallery
八木佑介　Yusuke Yagi
八木佑介(1991-)は、日本画顔料による点描描写という稀有な技法で都市の深夜“光景”を表現。深夜都市風景を描写する風景画ではなく、無人と化した深夜 2 時台の都市に煌々と光る“無為な光”その粒子を描写する。そこには人類の築き上げてきた文明に対する疑問を感じさせる鋭い視線がある。

(画像情報)2016/03/18 2:15 / 2017 年 / 綿布、岩絵具、顔料 / 53 x 53 cm / ©COMBINE ／BAMI gallery

P11 Nii Fine Arts
国本泰英　Yasuhide Kunimoto
国本泰英(1984-)は、行列などをシルエットで描いた群衆の絵画によって、個人であると同時に集団でもある人間の存在を問いかける。また、スポーツをモチーフにその所作を描くことで、人体のフォルムの美しさを感じとれる作品を多く制作している。

(画像情報)すもう / 2018 年 / アクリル、キャンバス / 65.3 x 91 cm

一般社団法人アート東京　広報担当：墨屋（スミヤ）／ 島田（シマダ）／李　（リ）
〒106-0041 東京都港区麻布台 1-9-12 飯倉台ビル4階
TEL: ＋81-(0)3-5797-7912 / FAX: ＋81-(0)3-5797-7913 / E-MAIL: press@artfairtokyo.com

「World Art Tokyo ― パンゲア・テクトニクス ― 」 9 カ国の参加アーティストが決定

アートフェア東京 2018 は国際的な文化交流の場を目指し、今年 93 ヶ国の駐日大使館よりご後援を頂くまでに広がりました。今年初開催の“World Art Tokyo―パンゲア・テクトニクス―”は、9 ヶ国の駐日大使が推薦する、今後グローバルな活躍が期待されるアーティストの国際展です。展覧会のテーマ「パンゲア・テクトニクス― 地殻変動するアート ⇄ ものがたりの分岐点 ―」。この国際展のキュレーションを、東京藝術大学大学院のアートプロデュース専攻の学生が担い、多様な 9 カ国のアーティストが生み出す新しい「ものがたり」によって、太古から続く歴史の中で相互に影響しあってきた地球上の広大な地域の差異や共通点を、浮かび上がらせます。

AFT2018 スペシャルセクションズサイト：https://artfairtokyo.com/2018/special_sections

【参加アーティスト】

【中国】
Teng Teng（テン・テ

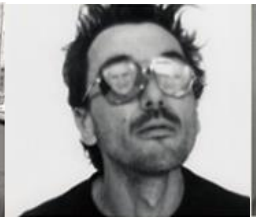
【コロンビア】
Federico Uribe
（フェデリコ・ウリベ）

【コンゴ】
Henri Kalama Akulez
（ヘンリー・カラマ・アクレッ

【フランス】
Olivier Sévère
（オリヴィエ・セヴェール）

【ハンガリー】
Agnes Husz
（アーグネス・フス）

【イスラエル】
Yochai Matos
（ヨハイ・マトス）



【イタリア】
Gianluca Malgeri
(ジャンルカ・マルジェーリ)

【ナミビア】
Saara Ndinelago Nekomba
(サアラ・ディネラオ・ネコンバ)

【スイス】
Manon Wertenbroek
（マノン・ヴェルテンブロッ

【キュレーション】

黒沢聖覇（東京藝術大学 大学院国際芸術創造研究科アートプロデュース専攻 修士課程）

平成29年度日本文化海外発信推進事業「国際的な文化発信拠点の基盤構築に向けた試行プロジェクト」

主催： 文化庁/一般社団法人 アート東京
監修： 保科豊巳 （東京藝術大学 理事・副学長）

一般社団法人アート東京　広報担当：墨屋（スミヤ）／ 島田（シマダ）／李 （リ）
〒106-0041 東京都港区麻布台 1-9-12 飯倉台ビル4階
TEL: ＋81-(0)3-5797-7912 / FAX: ＋81-(0)3-5797-7913 / E-MAIL: press@artfairtokyo.com

「Future Artists Tokyo ー スイッチルーム ー 」

日本を代表する芸術系大学の学生キュレーター6 名がチームとなって 12 名の学生作品を選定、展示制作を行なう展覧会「Future Artists Tokyo ースイッチルームー」展。芸術を志す学生たちが実践的な経験を積むことにより、国際的に活躍できる人材を創出することを目的として、東京藝術大学、筑波大学、女子美術大学、多摩美術大学、東京造形大学、武蔵野美術大学の芸術系 6 大学が参加。
”スイッチルーム“と学生自らがテーマを決めたように、本展が接続点となり、この展覧会から未来の日本を担うアーティストやキュレーターが生まれるかもしれません。

スイッチルーム作家

東京藝術大学	： 塩出麻美 Siode Asami	村松大毅 Muramatsu Daiki、
筑波大学	： 坂本有希 Sakamoto Yuki	椎名正悟 Shiina Shogo
女子美術大学	： 奥原知奈 Okuhara Tina	志澤京香 Shizawa Kotoka
多摩美術大学	： 加藤舞衣 Kato Mai	宮林妃奈子 Miyabayashi Hinako
東京造形大学	： 阿部智子 Abe Tomoko	菅原玄奨 Sugahara Gensho
武蔵野美術大学	： 池上怜子 Ikegami Ryoko	近藤太郎 Kondo Taro

Miyabayashi Hinako
“その日の日記”2017/油彩、アクリル、木炭、キャンバス/300×350cm

Siode Asami
“匣人物 5”2017/油彩、麻糸、白亜地/ 190×180cm

Sugahara Gensho
“A MAN”2018/FRP、ペットボトル 56×172×44cm、7×12×7cm

スイッチルーム Switch Room テーマについて

本展「スイッチルーム Switch Room」は、東京を中心に点在する未来の文化の担い手たちを、横断的に繋ぎ合わせ、新たな輝きを創り出す試みです。
「Switch Room」と Google で検索すると、企業などの大きなビルの電源や機械を統括する部屋が出てきます。一方、カタカナで「スイッチルーム」と検索すると、都市の商業施設にある「気持ちの ON/OFF を切り替えられるような世界一のトイレ」が検索されます。このような和製英語は、世界とのつながりの中で生まれてきた日本独特の表現とも言えます。
本展では、6 人の学生のキュレーションがスイッチとなって、現在の日本の芸術教育環境から生まれたばかりの多様な 12 人の独創的な作品から、新しい表現の回路を生み出します。

スイッチルーム・キュレーションチーム

内海潤也 Utsumi Junya 東京藝術大学、金真希 Kim Maki 武蔵野美術大学、
高橋和佳奈 Takahashi Wakana 筑波大学、内藤和音 Naito Masane 多摩美術大学、
森野大地 Morino Daichi 武蔵野美術大学、森本真梨子 Mariko Morimoto 女子美術大学、

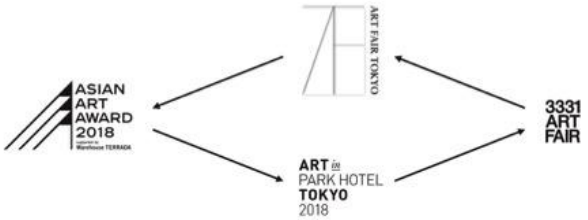
監修： 保科豊巳 （東京藝術大学 理事・副学長）

一般社団法人アート東京 広報担当：墨屋（スミヤ）／ 島田（シマダ）／李 （リ）
〒106-0041 東京都港区麻布台 1-9-12 飯倉台ビル4階
TEL: ＋81-(0)3-5797-7912 / FAX: ＋81-(0)3-5797-7913 / E-MAIL: press@artfairtokyo.com

4つのアートイベントを巡る無料周遊バス「TERRADA ART BUS」運行

3 月 9 日（金）～11 日（日）まで、AFT2018 を含め同時開催する 4 つのアートイベントを巡る、無料周遊バス「TERRADA ART BUS」が、約 40 分間隔で運行します。順路は、有楽町（AFT2018）を出発し、天王洲（AAA2018）、汐留（AiPHT2018）、外神田（3331 ART FAIR 2018）です。

「アートフェア東京 2018」
【有楽町】東京国際フォーラム（東京都千代田区丸の内 3-5-1）
↓
「Asian Art Award 2018 supported by Warehouse TERRADA －ファイナリスト展 －」
【天王洲】TERRADA ART COMPLEX（東京都品川区東品川 1-33-10）
↓
「ART in PARK HOTEL TOKYO 2018」
【汐留】パークホテル東京（東京都港区東新橋 1-7-1 汐留メディアタワー）
↓
「3331 ART FAIR 2018」
【外神田】アーツ千代田 3331（東京都千代田区外神田 6-11-14）



TERRADA ART BUS 時刻表（出発時間）

東京国際フォーラム → TERRADA ART COMPLEX			TERRADA ART COMPLEX → パークホテル東京			パークホテル東京 → 3331アーツ千代田			3331アーツ千代田 → 東京国際フォーラム		
3月9日	3月10日	3月11日	3月9日	3月10日	3月11日	3月9日	3月10日	3月11日	3月9日	3月10日	3月11日
12:00	12:00	12:00	12:35	12:30	12:30	13:00	12:55	12:55	13:30	13:25	13:35
12:40	12:40	12:40	13:15	13:10	13:10	13:40	13:35	13:35	14:10	14:05	14:10
13:20	13:20	13:20	13:55	13:50	13:50	14:20	14:15	14:15	14:50	14:45	14:50
14:10	14:20	14:25	14:45	14:50	14:55	15:10	15:15	15:20	15:40	15:45	16:00
14:45	14:45	14:45	15:20	15:15	15:25	15:45	15:40	15:50	16:10	16:15	16:20（東京国際フォーラム行き）
15:30	15:30	15:40	16:00	16:00	16:10	16:25	16:30	16:35（東京国際フォーラム行き）	17:00	17:05	
16:20	16:25	16:45	16:50	16:55	17:10（東京国際フォーラム行き）	17:15	17:10		17:40	17:45	
17:10	17:10		17:40	17:40		18:05	18:05		18:40（東京国際フォーラム行き）	18:40（東京国際フォーラム行き）	
17:50	17:50		18:20（東京国際フォーラム行き）	18:20		18:50（東京国際フォーラム行き）	18:45（東京国際フォーラム行き）				
	18:45			19:15（東京国際フォーラム行き）							

一般社団法人アート東京　広報担当：墨屋（スミヤ）／ 島田（シマダ）／李　（リ）
〒106-0041 東京都港区麻布台 1-9-12 飯倉台ビル4階
TEL: ＋81-(0)3-5797-7912 / FAX: ＋81-(0)3-5797-7913 / E-MAIL: press@artfairtokyo.com

AAA2017 大賞　山城知佳子《土の人》(2017 年劇場版)上映

会期　：**2018 年 3 月 9 日（金）から 3 月 11 日（日）まで**
上映時間（予定）　：　3 月 9 日（金）　13 時～20 時
3 月 10 日（土）　13 時～20 時
3 月 11 日（日）　11 時～17 時
会場　：**東京国際フォーラム B2F ホール E セミナールーム「アートフェア東京 2018」会場内**
東京都千代田区丸の内 3-5-1

昨年 9 月に山城知佳子《土の人》（2017 年劇場版）が大賞を受賞した AAA2017。今年 1 月に Art Stage Singapore 2018 で好評を博した本作を、アートフェア東京 2018 一般会期中に上映いたします。

※観覧無料（ただし、アートフェア東京 2018 へは当日有効の入場券が必要です。）

《土の人》（2017 年劇場版）
2017 / HDV カラー / 25’ 30”
In cooperation with AICHI TRIENNALE 2016, Chikako Yamashiro, Courtesy of Yumiko Chiba Associates

AAA2018 大賞決定記者発表 ※プレス関係者向け

日時　：**2018 年 3 月 8 日（木）15:00～（予定）**
会場　：**東京国際フォーラム B2F ホール E セミナールーム**
東京都千代田区丸の内 3-5-1

審査員（敬称略）*記者発表出席予定

*秋元雄史　東京藝術大学大学美術館 館長・教授／金沢 21 世紀美術館 特任館長
*長谷川祐子　東京都現代美術館 参事／東京藝術大学 大学院国際芸術創造研究科 教授
林 洋子　文化庁 芸術文化調査官
Joyce Toh　シンガポール美術館 キュラトリアルチーム共同代表
*尤洋　ユーレンス現代美術センター 副館長
*包一峰　ART021 共同創設者

特別審査員 （敬称略）
隈研吾　建築家／東京大学 教授

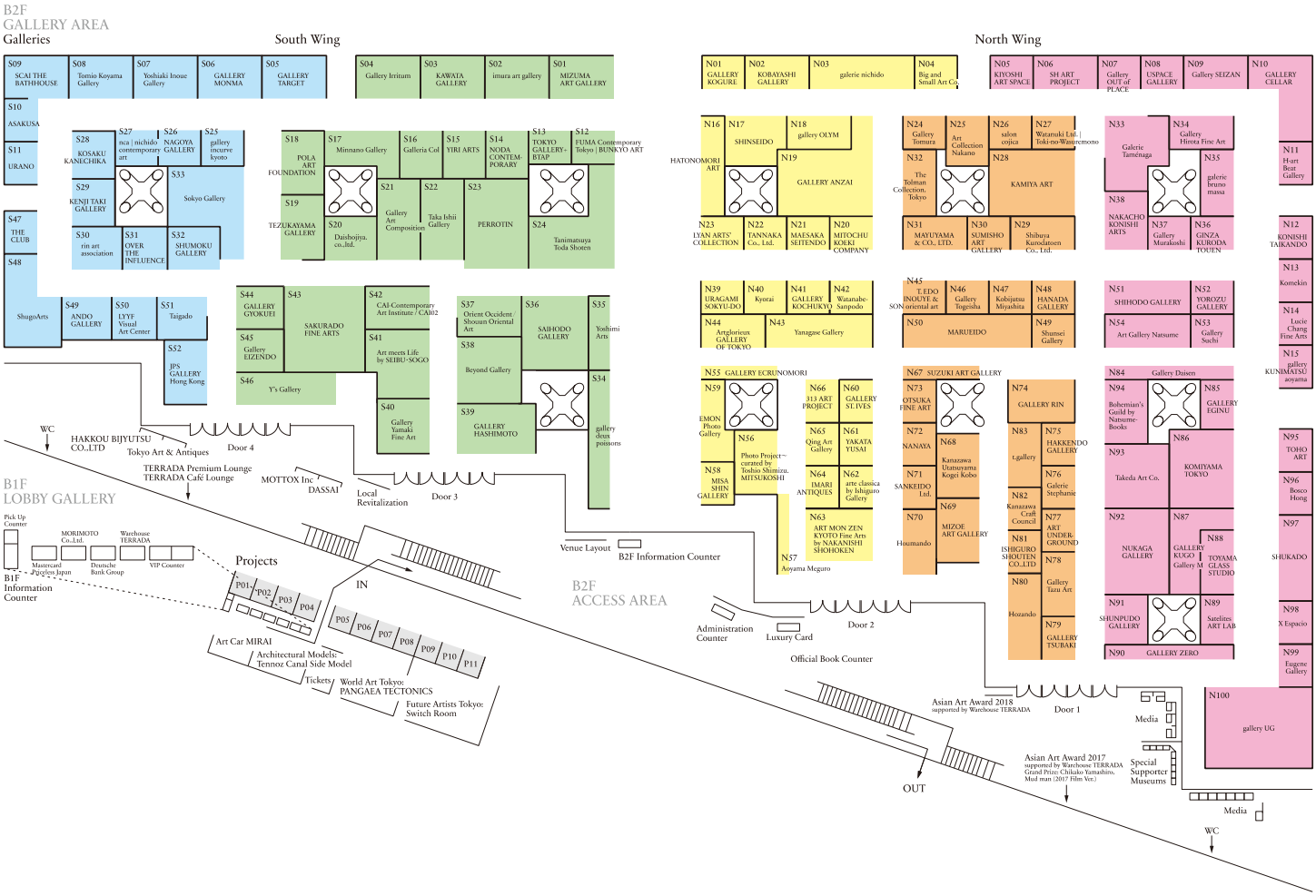
ファイナリスト選考委員 （敬称略）*記者発表出席予定

*小澤慶介　本アワードディレクター／アートト 代表／インディペンデント・キュレーター
*金澤 韻　インディペンデント・キュレーター／十和田市現代美術館 学芸統括
*国枝かつら　丸亀市猪熊弦一郎現代美術館 学芸員
服部浩之　インディペンデント・キュレーター
*山峰潤也　水戸芸術館現代美術センター 学芸員

一般社団法人アート東京　広報担当：墨屋（スミヤ）／ 島田（シマダ）／李 （リ）
〒106-0041 東京都港区麻布台 1-9-12 飯倉台ビル4階
TEL: ＋81-(0)3-5797-7912 / FAX: ＋81-(0)3-5797-7913 / E-MAIL: press@artfairtokyo.com

AFT2018 はエリアが色分けされ、より回りやすい会場に

153 ギャラリーが、ホール E 内に出展する今回、会場を5色でエリアわけしました。それぞれ、水色、緑、黄色、オレンジ、ピンクのブースサインを目印に、広い会場を効率よく回って下さい。



プレス登録開始

AFT2018 のプレス登録が開始いたしました。プレスビュー（3 月 8 日）入場および会期中のご取材の際は、AFT 公式 HP よりプレス登録して頂き、当日「プレスカウンター」で受付し、プレスタグを貸し出し致します。

▼プレス登録▼
https://artfairtokyo.com/press/accreditation

一般社団法人アート東京　広報担当：墨屋（スミヤ）／ 島田（シマダ）／李　（リ）
〒106-0041 東京都港区麻布台 1-9-12 飯倉台ビル4階
TEL: ＋81-(0)3-5797-7912 / FAX: ＋81-(0)3-5797-7913 / E-MAIL: press@artfairtokyo.com

アートフェア東京2018　出展ギャラリー一覧

ギャラリーズ

	ギャラリー名	ブース#	都市
A	313 ART PROJECT	N66	ソウル
	アンドーギャラリー	S49	東京
	ギャラリーアンザイ	N19	東京
	青山目黒	N57	東京
	Art meets Life by SEIBU･SOGO	S41	東京
	Artglorieux GALLERY OF TOKYO	N44	東京
	アサクサ	S10	東京
B	Beyond Gallery	S38	台北
	Big and Small Art Co.	N04	マニラ
	ボヘミアンズ･ギルド	N94	東京
	Bosco Hong	N96	香港
	galerie bruno massa	N35	パリ
C	CAI現代芸術研究所/CAI02	S42	札幌
	ギャラリーセラー	N10	東京
	THE CLUB	S47	東京
	salon cojica	N26	札幌
	Galleria Col	S16	大阪
	Gallery Art Composition	S21	東京
D	画廊 大千	N84	大阪
	大聖寺屋	S20	東京
	ギャラリードゥボワソン	S34	東京
E	GALLERY エクリュの森	N55	三島
	ギャラリー゛ぎぬ	N85	岐阜
	永善堂画廊	S45	東京
	エモン・フォトギャラリー	N59	東京
	Eugene Gallery	N99	ソウル
F	FUMA Contemporary Tokyo	文京アート	S12	東京
G	銀座 黒田陶苑	N36	東京
	ギャラリー玉英	S44	東京
H	八犬堂ギャラリー	N75	東京
	花田美術	N48	東京
	H-art Beat Gallery	N11	東京
	ギャラリー・ハシモト	S39	東京
	鳩ノ森美術	N16	東京
	ギャラリー広田美術	N34	東京
	宝満堂	N70	東京
	芳山堂	N80	東京
I	伊万里美術店	N64	松山
	imura art gallery	S02	京都
	ギャラリー インカーブ｜京都	S25	京都
	Yoshiaki Inoue Gallery	S07	大阪
	井上オリエンタルアート	N45	東京
	Gallery Irritum	S04	テグ／東京
	アルテクラシカ by 石黒ギャラリー	N62	東京
	石黒商店	N81	金沢
	タカ・イシイギャラリー	S22	東京／ニューヨーク
J	JPS GALLERY Hong Kong	S52	香港
K	KAMIYA ART	N28	東京
	金沢市工芸協会	N82	金沢
	金沢卯辰山工芸工房	N68	金沢
	KOSAKU KANECHIKA	S28	東京
	川田画廊	S03	神戸
	清アートスペース	N05	東京
	小林画廊	N02	東京
	ギャラリーこちゅうきょ	N41	東京
	GALLERY小暮	N01	東京／ニューヨーク
	米近	N13	名古屋
	KOMIYAMA TOKYO	N86	東京
	小西大閑堂	N12	東京
	小山登美夫ギャラリー	S08	東京
	GALLERY KUGO	N87	富山
	画廊くにまつ青山	N15	東京
	去来	N40	東京
L	Lucie Chang Fine Arts	N14	香港
	利菴アーツコレクション	N23	東京
	LYYF Visual Art Center	S50	北京
M	Gallery M	N87	富山
	前坂晴天堂	N21	東京／大阪
	丸栄堂	N50	東京
	薗山龍泉堂	N31	東京
	みんなのギャラリー	S17	東京
	水戸忠交易	N20	東京
	古美術宮下	N47	東京
	みぞえ画廊	N69	福岡／東京
	ミヅマアートギャラリー	S01	東京／シンガポール
	GALLERY 門馬	S06	札幌
	村越画廊	N37	東京
N	名古屋画廊	S26	名古屋
	中長小西	N38	東京
	ART MON ZEN KYOTO Fine Arts by 中西松豊軒	N63	京都
	アート・コレクション中野	N25	名古屋
	古美術　奈々八	N72	東京
	靖雅堂　夏目美術店	N54	東京
	日動コンテンポラリーアート	S27	東京
	日動画廊	N03	東京／福岡／軽井沢／パリ／台北
	NODA CONTEMPORARY	S14	名古屋
	NUKAGA GALLERY	N92	東京／大阪／ロンドン
O	ギャラリーオリム	N18	東京
	大塚美術	N73	東京
	Gallery OUT of PLACE	N07	奈良／東京
	OVER THE INFLUENCE	S31	香港
P	PERROTIN	S23	パリ／ニューヨーク／香港／ソウル／東京
	Photo Project～curated by Toshio Shimizu. MITSUKOSHI	N56	東京
	公益財団法人 ポーラ美術振興財団	S18	東京
Q	Qing Art Gallery	N65	台北
R	ギャラリー麟	N74	東京
	rin art association	S30	高崎
S	彩風堂画廊	S36	東京
	SAKURADO FINE ARTS	S43	東京
	三溪洞	N71	東京
	サテライツ・アート・ラボ	N89	東京
	SCAI THE BATHHOUSE	S09	東京
	靖山画廊	N09	東京
	SH ART PROJECT	N06	東京
	しぶや黒田陶苑	N29	東京
	至峰堂画廊	N51	東京／大阪
	MISA SHIN GALLERY	N58	東京
	新生堂	N17	東京
	Orient Occident　祥雲	S37	東京／ニューヨーク
	シュウゴアーツ	S48	東京
	秋華洞	N97	東京
	SHUMOKU GALLERY	S32	名古屋
	春風洞画廊	N91	東京
	瞬生画廊	N49	東京
	現代美術 艸居	S33	京都
	ギャラリー・セントアイヴス	N60	東京
	Galerie Stephanie	N76	マニラ
	Gallery Suchi	N53	東京
	角匠	N30	東京
	鈴木美術画廊	N67	東京
T	t.gallery	N83	東京
	大雅堂	S51	京都
	たけだ美術	N93	東京
	ケンジタキギャラリー	S29	名古屋／東京
	ギャルリーためながが	N33	東京／パリ／大阪
	美術工藝 丹中	N22	大阪
	GALLERY TARGET	S05	東京
	画廊たづ	N78	京都／名古屋
	帝塚山画廊	S19	大阪
	谷松屋　戸田商店	S24	大阪
	Gallery Togeisha	N46	東京
	東邦アート	N95	東京
	ときの忘れもの	N27	東京
	東京画廊＋BTAP	S13	東京／北京
	ザ・トールマンコレクション	N32	東京／ニューヨーク
	ギャラリー戸村	N24	東京／ソウル
	富山ガラス工房	N88	富山
	ギャラリー椿	N79	東京
U	gallery UG	N100	東京
	ART UNDERGROUND	N77	マニラ
	浦上蒼穹堂	N39	東京
	URANO	S11	東京
	USPACE GALLERY	N08	台北
W	渡邊三方堂	N42	東京
X	X Espacio	N98	メキシコシティ
Y	館・游彩	N61	東京
	ギャラリーヤマキファインアート	S40	神戸
	柳ケ瀬画廊	N43	岐阜
	YIRI ARTS	S15	台北／台中／高雄
	万画廊	N52	東京
	Yoshimi Arts	S35	大阪
	Y's Gallery	S46	東京
Z	GALLERY ZERO	N90	大阪

プロジェクツ

	ギャラリー名	ブース#	都市
C	COMBINE／BAMI gallery	P10	京都
H	Gallery花影抄	P08	東京
I	アイランド	P07	東京
K	KAYOKOYUKI	P04	東京
	Yutaka Kikutake Gallery	P05	東京
N	nap gallery	P03	東京
	Nii Fine Arts	P11	大阪
O	Satoko Oe Contemporary	P06	東京
S	Takashi Somemiya Gallery	P09	東京
	スプラウト・キュレーション	P01	東京
T	TALION GALLERY	P02	東京

2017年11月19日現在

〒106-0041 東京都港区麻布台 1-9-12 飯倉台ビル4階
TEL: ＋81-(0)3-5797-7912 / FAX: ＋81-(0)3-5797-7913 / E-MAIL: press@artfairtokyo.com

アートフェア東京 2018 開催概要

主　　催: 一般社団法人 アート東京 ／ 株式会社 テレビ東京 ／ 株式会社 BSジャパン

企 画 内 容: 国内外コマーシャルギャラリーによる美術品の展示及び販売

開 催 日 程: 2018 年 3 月 8 日(木)～ 3 月 11 日(日) 4 日間 (最終入場は各日終了 30 分前)

プレスビュー	3 月 8 日(木)	13:00-14:00
プライベートビュー	3 月 8 日(木)	14:00-16:00
ベルニサージュ	3 月 8 日(木)	16:00-20:00
パブリックビュー	3 月 9 日(金)	11:00-20:00
	3 月 10 日(土)	11:00-20:00
	3 月 11 日(日)	11:00-17:00

会　　場: 東京国際フォーラム・ホール E(東京都千代田区丸の内 3-5-1)
[JR・地下鉄 有楽町駅 徒歩約 1 分／ JR 東京駅(京葉線)徒歩約 5 分]

入 場 料: 前売券／1DAY パスポート引換券　3,000 円 (税込)
当日券 ／1DAY パスポート　3,500 円 (税込) (小学生以下は、大人同伴の場合に限り入場無料)

後　　援: 内閣府／外務省／経済産業省／厚生労働省(予定)／文化庁／観光庁

アフガニスタン・イスラム共和国大使館
駐日アンゴラ共和国大使館
在日アルゼンチン共和国大使館
駐日アルメニア共和国大使館
駐日バーレーン王国大使館
バングラデシュ人民共和国大使館
ベルギー王国大使館
ベリーズ大使館
ボスニア・ヘルツェゴビナ大使館
ボツワナ共和国大使館
駐日ブラジル大使館
ブリティッシュ・カウンシル
ブルネイ・ダルサラーム国大使館
駐日ブルガリア共和国大使館
ブルキナファソ大使館
カナダ大使館
チリ共和国大使館
中華人民共和国駐日本国大使館
コロンビア共和国大使館
在日コンゴ民主共和国大使館
キューバ共和国大使館
チェコ共和国大使館
デンマーク大使館
ジブチ共和国大使館
駐日ドミニカ共和国大使館
エルサルバドル共和国大使館
フィジー共和国大使館
フィンランドセンター
在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本
ドイツ連邦共和国大使館
ハイチ共和国大使館
ホンジュラス共和国大使館
ハンガリー大使館
アイスランド共和国大使館
インドネシア共和国大使館
イラン・イスラム共和国大使館
駐日アイルランド大使館
イスラエル大使館
駐日イタリア大使館
駐日ジャマイカ大使館
ヨルダン・ハシェミット王国大使館
駐日ケニア共和国大使館
駐日韓国大使館 韓国文化院
レバノン共和国大使館
レソト王国大使館
リベリア共和国大使館
駐日リトアニア共和国大使館
マケドニア共和国大使館
マダガスカル共和国大使館
マラウイ共和国大使館
駐日マレーシア大使館
モルディブ共和国大使館
マリ共和国大使館
在日メキシコ大使館
モルドバ共和国大使館
モザンビーク共和国大使館
駐日ミャンマー連邦共和国大使館
ナミビア共和国大使館
オランダ王国大使館
ニュージーランド大使館
ニカラグア共和国大使館
ノルウェー王国大使館
オマーン・スルタン国大使館
パキスタン・イスラム共和国大使館
パラオ共和国大使館
駐日パナマ共和国大使館
パラグアイ共和国大使館
ペルー共和国大使館
駐日フィリピン共和国大使館
ポーランド広報文化センター
サモア独立国大使館
サンマリノ共和国大使館
セネガル共和国大使館
駐日シンガポール共和国大使館
スロヴァキア共和国大使館
スロヴェニア共和国大使館
南アフリカ共和国大使館
スペイン大使館
スーダン共和国大使館
在日スイス大使館
シリア・アラブ共和国大使館
タイ王国大使館
東ティモール民主共和国大使館
トーゴ共和国大使館
チュニジア共和国大使館
駐日トルクメニスタン大使館
アメリカ合衆国大使館
ウガンダ共和国大使館
ウルグアイ東方共和国大使館
ウズベキスタン共和国大使館
駐日ベトナム社会主義共和国大使館
ザンビア共和国大使館
ジンバブエ共和国大使館

京都府／京都市／金沢市／富山市

日本赤十字社

日本経済新聞社／毎日新聞社／文化放送／TBS ラジオ／J-WAVE

協　　賛: 寺田倉庫／ドイツ銀行グループ／株式会社モリモト／Mastercard プライスレス・ジャパン

パートナーエアライン: 全日本空輸株式会社
メインパートナーホテル: パークホテル東京
パ ー ト ナ ー ホ テ ル: シャングリ・ラ ホテル東京
オフィシャルファニチャー: 株式会社イロコデザイン

一般社団法人アート東京　広報担当：墨屋（スミヤ）／ 島田（シマダ）／李　（リ）
〒106-0041 東京都港区麻布台 1-9-12 飯倉台ビル4階
TEL: ＋81-(0)3-5797-7912 / FAX: ＋81-(0)3-5797-7913 / E-MAIL: press@artfairtokyo.com

協　　力: トヨタ自動車株式会社／ラグジュアリーカード／株式会社 寺岡精工／株式会社モトックス／獺祭／
アークヒルズクラブ／六本木ヒルズクラブ
企 画 協 力: 東京ガールズコレクション実行委員会／一般社団法人 障がい者自立推進機構／株式会社 生活の友社／
株式会社八紘美術
パートナーイベント: ART in PARK HOTEL TOKYO 2018／3331 アートフェア 2018／
Asian Art Award 2018 supported by Warehouse TERRADA
特別協力美術館: 出光美術館／群馬県立近代美術館／サントリー美術館／戸栗美術館／原美術館／ポーラ美術館／
三菱一号館美術館／森美術館／横浜美術館

ホームページ: http://artfairtokyo.com
問い合わせ: 一般社団法人 アート東京 〒106-0041 東京都港区麻布台 1-9-12 飯倉台ビル 4 階
Tel.03-5797-7912／Fax.03-5797-7913／E-mail: info@artfairtokyo.com

アートフェア東京（AFT）とは
アートフェア東京は、毎年春に東京で開催されている国内最大級の国際的なアート見本市。国内外の厳選されたギャラリーが出展し、古美術・工芸から、日本画・近代美術・現代アートまで、幅広いジャンルの作品が展示・販売される。会期中は、歴史に紐づいた日本のアートを発信するだけでなく、東京のアートシーンやマーケットの“今”を伝える企画展示、関連するシンポジウムやパーティーを都内各所で開催する。国際的で多様なアートマーケットのプラットフォームであるアートフェア東京は、アートファンやアート関係者のみならず、各国大使、行政関係者、経済界の主要な人々の情報交換・社交の場として、多くの来場者が訪れる。（2017 年実績:57,800 人）

一般社団法人アート東京　広報担当：墨屋（スミヤ）／ 島田（シマダ）／李 （リ）
〒106-0041 東京都港区麻布台 1-9-12 飯倉台ビル4階
TEL: ＋81-(0)3-5797-7912 / FAX: ＋81-(0)3-5797-7913 / E-MAIL: press@artfairtokyo.com